

# 迎春

2004年元旦



剣岳ハツ峰 (提供・倉田富士雄)



## No.355

編集発行人 中西三洋  
 治安維持法犠牲者  
 国家賠償要求同盟

〒113-0034 東京都  
 文京区湯島2-4-4  
 平和と労働センター・全労連  
 会館  
 電話 03(5842)6461  
 FAX 03(5842)6462  
 振替 00110 6 97793  
 定価 50円

### 〈銃後〉の十四行詩

片羽 登呂平

銃後といふ不思議な町を丘で見た という句がある。

一九三八年、国家総動員法公布の年の作品で。

戦争が廊下の奥に立つてゐた という句もあつて。

渡辺白泉の自由律の吟きは日本の冬に身を晒している。

銃を構え歩哨が立つ廊下の奥の謀議の間に。

オーバーラップして 銃後 の世界が見え隠れし。

戦争への批評の重たい歌を奏でる二つの低音の吟きが。

あなたやおれの寒い寒い背中に痛みの傍線を引く。

銃後 は戦場から遠く離れた後方という言葉だから。

この国を 銃後 などの死語で括弧してはならない。

あなたやおれは自衛隊の若者に殺戮の土を踏ませるな。

丘の上から 銃後 という不思議な町を眺望するな。

修辞を跨いだ苦難の歴史の向こうに見えるひかりの象。

世界と肌を合わせる誇りにまみれよう、あなたやおれは。

# 新年明けましておめでとうございます



中央本部長

中西三洋

激動の二〇〇三年も過ぎて新しい年を迎えました。新年早々、小泉首相は、自民、公明の賛成の下に自衛隊のイラク派兵を強行する計画をすすめています。

二人の日本人外交官が殺害されたイラクは、反米のゲリラ戦がげしさを増し全土が戦場となっています。

わが同盟は、憲法をふみにじってアメリカを助けるために自衛隊をイラクに送り、イラク人と「殺す」「殺される」戦争をすることを絶対に許すことはできません。

しかも政府は、戦争に備えて国民を監視、統制する、国民保護法制」を作り、来年には憲法九条を改悪しようとしています。

「ふたたび戦争と暗黒政治を許さない」決意を固めて闘っている全同盟員が、今こそ総決起をして立上るときです。五〇万署名を達成して五月国会請願を成功させ、反撃のノロシをあげようではありませんか。

## 同盟中央役員・顧問

会長 中西三洋

副会長 近江谷昭二郎

副会長 青山照明

同 神戸 照

同 近藤一雄

同 小林 初江

同 高嶋信敏

同 増本一彦

北海道 高嶋信敏

「イラク派兵やめよ」の怒りの声のなか、日本は、再び侵略戦争の歴史をくりかえすのが岐路にたつています。昨年の小林多喜二につづき野呂栄太郎没後七〇年を迎えているとき、先人の志をうけつぎ「再び戦争と暗黒政治を許さない」旗を高くかかげ、「九条を守れ」「五〇万署名」でもにも奮闘しましょう。

青森県 富樫秀雄

小泉自公政権は、憲法を踏みにじりアメリカいいなりにイラクの泥沼戦争に自衛隊派兵を強行しようとしている。青森県三沢米軍基地のF16戦闘爆撃機はバグダッド攻撃の先兵であった。新しい年、治安維持法の下で命がけでがんばった先人に学び、憲法を守るために平和運動や政治革新の運動と連帯して闘っていく決意である。

静岡県 松永和夫

小泉政権のイラク派兵許さず、憲法改悪阻止が緊急の課題となっているも、先駆者の意志を引き継ぎ、「再び戦争と暗黒政治を

許さない」同盟の任務と活動の重要さをひしひしと感じています。支部が確立した地域で運動の広がりがつくりだされている教訓を生かして、同盟の諸課題達成に力を尽くしたいと決意しています。

富山県 経田弥吉朗

十二月八日は私が決して忘れることが出来ない日です。それは六十二年前に、日本が米英に戦争を仕掛けた悪夢の中で三百万人の日本人を死に追いやった侵略戦争開始の日で、朝日新聞も北日本新聞もテレビも十二月八日についてはみんな沈黙し、わざと何も語らなかつた。

これほど国民がイラクに自衛隊を送ってアメリカの戦争を手伝うなど唱えているのに無視している。

二〇〇四年は「再び戦争と暗黒の政治を許すな」といつている同盟が、草の根をわけて説得して廻らねばならないと改めて決意している。

兵庫県 井之口 薫

米英の国際法を無視した無法で、大義のないイラク戦争の占領

事務局長	齋藤邦雄	同	藤沢弘太郎(和歌山)
同次長	富矢信男	同	築谷時雄(兵庫)
同	松田岩男	同	則武真一(岡山)
同	松井久雄	同	勝部庸一(島根)
同	島袋達男	同	久保文彦(香川)
		同	溝淵政子(高知)
		同	橋本幸夫(福岡)
		同	都留忠久(大分)
常任理事	小口 巽(埼玉)	同	牧之内 惇(鹿児島)
同	宮田 勝(東京)	同	
同	川口 弘(東京)	会計監査	若林義文
同	山崎 元(東京)	同	吉田忠文
同	斉藤久枝(東京)	名誉会長	桑原英武
同	横川定司(神奈川)	顧問	戎谷春松
同	蓮見孝子(神奈川)	同	沼田秀郷
同	伊藤 俊(北海道)	同	松崎濱子
同	久保田俊雄(茨城)	同	信多まち
同	島津 昭(山形)	同	宮本太郎
同	大沼耕治(宮城)	同	丸山三之助
同	荒井俊信(長野)	同	田熊真澄
同	米山順夫(長野)	同	石坂真人
同	北村直吉(新潟)	同	渡辺タケ
同	水野晃治(愛知)	同	吉田千代子
同	岡本 康(京都)		
同	柳河瀬 精(大阪)		
同	川村 博(大阪)		

支援に、自衛隊派遣反対の国民多数世論を踏みにじる小泉、自公政権の「再び戦争と暗黒政治の道を繰り返そう」とする野望を、粉碎する伝統と先見的な力を持つ同盟の拡大と、国賠署名運動の大きな

前進を勝ち取り、平和憲法を守り、革新政治の実現の第一歩の年にしようではありませんか。

鳥取県 伊藤昭二

憲法をふみにじるイラク派兵な

ど歴史の重大な岐路の下で「再び暗黒政治と戦争を許さない」同盟の活動が今ほどもとめられているときはありません。昨年九月の地元大山での中国プロロック会議は、新たな前進への大きな力となりました。今年こそ五〇万署名など諸課題を達成するため力をつくす決意です。

徳島県 大栗丸人

昨年九月の「四国プロロック会議」で、「来年は徳島が担当県です。主催県の名に恥じない立派な成果と、前向きの討論を用意します」と、大見得を切っていました。公約! ?を守るために頑張るつもりです。ましてや、「戦争をしたい国」から、「する国」への足音が大きく近づいている昨今、戦争と、暗黒政治への道を阻止するために死にもの狂いの頑張りが必要だと決意しています。

大分県 高田英子

昨年11月の全国女性交流集會には初めて参加して、とても学ぶことがありました。イラクで日本人が殺される状況の中、自衛隊の派兵、平和憲法の改悪が公然と叫ば

れるなどの動きに、何も知らなかつた私でも少しずつ学んで、新しい年を仲間をつくり、「やさしく楽しく」活動してゆきたいと強く思っています。

宮崎県 児玉武夫

百年昔、日本は日露戦争開始、日韓議定書で植民地化し、以後戦争に明け暮れた。百年後、戦争放棄の憲法を踏みにじりイラク戦争に自衛隊を派兵、戦争に明け暮れる日本を復活しようとしている。全会員の参加で一千名の署名協力者を組織し、四千筆の署名目標を達成し、戦争に明け暮れる日本を阻止しよう。

沖縄県 田港朝昭

昨年度は始めて個人署名目標数を達成、新年は団体署名をも。地方議會への請願採択申入れは沖縄本島内十三市町村、うち採択は四。『不屈』沖縄版(隔月刊達成)で犠牲者情報・自治体の採択文を紹介(請願申入れに有効)。

昨年三回開いた学習会の発展と沖縄戦で不明の犠牲者名簿完成、スライド作成・利用の着手にも。

# 怒りと涙の女性集会

女性部長・小林初江

太陽の照りつける八月十五日。モンペと防空頭巾姿で、玉音放送」を待つ。学徒動員の軍需工場での爆撃の火の海をくぐり抜けながら「神風が吹いて勝つ」と一途な思いで頑張っていた二〇歳の私でした。そこで意味不明の「玉音」に、これが命を捧げようとした「神」だったのか。と、呆然としました。軍国主義教育の真只中で育った

## 新春随想

私は終戦後の変革に自らの生きざまに悩み、脳みすも。そして人の命、若者の真しな心を無残に翻弄したファッショ政治に怒りを持つて五十八年です。

終戦五〇周年の年、初めて全国女性交流集会を知り参加。侵略戦争の根幹にふれた山田朗教授の講演に感動し、一層確信を持ちました。続いて夜の治安維持法犠牲者を囲んでの交流親睦会でした。犠牲者の方の怒りと涙、聞く私たちも涙と怒りいっぱい集会となりました。この第六回全国女性交流集会に参加して、この集会の重要

性が強く身にしみた私は、集会の発展こそ治安維持法同盟の発展の力になると確信し、そのために力をつくす決意をしました。

年々若い方々の参加が多くなり運動の多様性、情感豊かで元気に輝いた第十四回の集会でした。第六回頃の集会とは隔世の感ありで、あらためて女性部の役割の大きさを確認しました。

二〇〇三年十二月十日小泉内

## 「草の乱」事始

埼玉・小口 巽

閣、イラク派兵決定。断じて許せません。私の苦しんだ青春時代を再現させてはならぬ思いは痛切です。

新しい年、昨年末の総選挙、大阪市長選挙と続く悔しい結果から私達仲間の陣営の力を大きくすることの重要性を痛感しました。

憲法九条守れ、イラク派兵反対の全国的な運動に呼応して「再び戦争と暗黒政治を許さない」の同盟運動の大きな課題達成のため、新しい年をさわやかに、心豊かに頑張っていきたいと決意しています。

もう半世紀以上も前になるが、私は一人の大学生と出会った。朝鮮戦争のさなかで、夏休み帰郷の彼が主催した日本中世史のさやかな学習会が、講師に問題ありと会場借用にクレームがつき、それでも何とか開会にこぎつけたという日のことだった。彼の名は中沢市朗。忽ち二人は意気投合し、間もなく私は東京の鮫州にあった彼の寮を訪ねた。

彼は、すぐに酒を買いに行き二人は盃を重ねた。酔うにつれ、彼

今年は秩父事件二〇周年。神山監督による映画「草の乱」への期待が日まじにたかまつている。しかし、現在重病の床に伏す彼は、それにかかわることができない。それは私にとつても無念のきわみなのだ。

ただ、初一念をつらぬいた彼の業績は全国に大きな波紋をひろげ、「秩父事件史跡めぐり」で吉田町を訪れる団体は絶えることなく、画家根岸君夫さんは一連の「秩父事件」をめぐりに描き出したし

高名な作家たちによる事件描写は読む者の心の琴線をゆさぶらずにはおかない。革命的ロマンチズムともいえそうな事件と人物についての作品に魅了されて事件研究に没頭する人々も数多い。

秩父の地で中沢の志をつぐ人々も育つてきている。その中の篠田健一君や小河和男君なども私は残からぬ縁とアルコールによって固く結ばれている。

いま、秩父事件研究顕彰協議会「は実に精力的に研究活動を続けている。こうした状況を垣間見ながら、殆ど会費を納めるだけの会員の私はいつも忸怩たる思いに駆られて

# 顕彰碑

探訪

## 全国の顕彰碑・墓碑を集大成

### 05年をメドに出版を予定

98年から『不屈』に「顕彰碑探訪」を連載して5年がたちました。

この間、治安維持法の犠牲者などの顕彰碑・記念碑39件、墓碑17件を紹介してきました。戦前だけでなく、戦後に活躍した峠三吉、荒木栄など5人も含んでいます。今まで連載が続けられたのは、各県本部や有志の協力のたまものであり、感謝申し上げます。

なお未掲載の県が18県あります。中央本部は全都道府県を網羅し、今年いっぱい準備期間に05

年をメドに、一冊にまとめて出版したいと計画しています。

顕彰の事業は  
同盟の責務

国会図書館には全国の記念碑などの紹介は、小林多喜二文学碑を除きほとんど見当たりません。「東京の碑百選」には亀戸事件犠牲者之碑も無名戦士墓も紹介されてい



小林多喜二文学碑 (北海道・小樽)



山本宣治記念碑 (長野県・別所温泉)

ないのです。

こうした実態を見ると、どうしても独自の努力によって、反戦平和、民主的社会的の実現に生命をささげた犠牲者を顕彰し、後世に残すことは同盟の重要な事業です。

近年、各地で顕彰運動が高揚し、顕彰碑の建立や犠牲者名簿の発行がすすんでいます。先達の命日の墓前祭などが各地の同盟の核にな



河上肇歌碑 (山梨県・岩国市)

つて、運動が発展している例が数多くみられます。

未掲載の紹介  
にご協力を

全国に未紹介の記念碑や資料館、著名な活動家の墓が多く存在しています。掘り起こしと紹介に各県本部、同盟員の協力で出版計画が成功するよう願っています。



亀戸事件犠牲者之碑 (東京都・亀戸)

### 寄稿のおねがい

顕彰碑・墓碑の出版にむけ、未掲載分の紹介にご協力ください。未掲載県がないようにしたいと思

いますのでよろしく。「不屈」掲載の字数は600字、必ず写真を添えてください。また出版にあたっては名称、活動略歴、居所交通なども整備し、顕彰ツアーなどに活用できるものにしたいと思います。調査の際にはご協力ください。

## 抵抗の群像

貧困からの解放を求めて  
塚本房吉さんのたたかい

静岡支部 松永和夫

塚本房吉さんは、貧困を強いられた労働者の家庭が生み出した、

治安維持法弾圧下の解放戦士であった。その頃の思い出を、冬の寒い夜、節くれ立ったアカギレの手に膏薬を塗っている父の姿（製材工）を見るのが切なく、石川啄木の「働けど働けど我がくらし楽にならざりじつと手をみる」の歌と重なって、私の思いを労働運動へと駆り立てていた」と話してくれた。

## 小学教師の影響をうけて

三番町小学校で塚本房吉さんを教えた権田辰雄教師は、学連オル

グとして帰静していた吉見春雄の働きかけで、静岡市最初の「社会問題研究会」を組織した人で、安部郡大里村青年団の革新分子といわれた松田辰雄、大橋幸一らと政治研究会、無産青年同盟の創立に参加、静岡市で解放運動の先駆けとなった人であった。

塚本房吉さんは、この権田教師の影響もあつて、小学校を卒業するとすぐ印刷見習工となり、社会運動の文献を一人で学んだ。一九二六年（大正15）年には、静岡県音羽町にあった合同事務所を訪れて、準備中の静岡合同労組に加入、労働農民党の活動にも参加することになった。

最初に与えられた任務は、「無産者新聞」（一九二五年九月創刊）の街頭販売であった。札の辻に立つて声をあげるとすぐ警官がとんで来て検束されたという。メーデ

ーに第八回（静岡市では初めて屋外集会・デモ）から参加、第九回には旗手をつとめた。

## 母への迫害をこえて

また大橋幸一が労働党から出馬した県議選の時は、予想以上の得票に歓喜した支持者が街頭にデモを繰り出して警官隊と衝突、赤旗をかかげていた小幡平八郎（東京共同印刷の争議を体験して帰静、静岡合同労組のオルグ）が検挙されたので、その赤旗を受け取り守り通したこともあったという。

塚本房吉さんは四・一六事件（一九二九年）で検挙され、五・二二事件（「無産者新聞」「無産青年新聞」配布網弾圧）では、二ヶ月の長期拘留となった。

その留守中に、「アカ」「非国民」などの罵声に耐えきれなかつた母親が自殺未遂したことを知り、竹矢来で釘付けの家の中で父母がひっそりと暮らしていたのを見た時は、さすがに心が揺れたという。

そんな塚本房吉さんを励ましてくれたのが、後日、人民解放の日がくることを信じて獄死した深沢喜一郎である。「君の分まで僕が

がんばるから、しばらくお母さんのそばにいてあげなよ」と優しく言葉をかけてくれた。それが塚本さんの解放運動への意志をつなげてくれた。このとき塚本さんは一七歳であった。

## 弾圧のあとに戦争が

その後塚本房吉さんは、日本労働組合評議会が結社禁止になったあとの労働組合全国協議会（全吉協）の支部づくりのために鶴丸昭彦、深沢喜一郎らと行動を共にし、大石徳雄、深沢喜一郎、渡辺治次、藤澤義治が起訴された静岡共青事件では検挙されている。

深沢喜一郎が獄死した第一次人民戦線事件では、数人の特高に囲まれて警察に連行される深沢喜一郎を、塚本さんは御幸町御用邸の陰で見送つたという。

翌年には、中国に対する全面的な侵略戦争が開始され、塚本房吉さんにも召集令状がきて、中国の戦場で負傷した。

戦後は、田町診療所の建設と医療活動に協力し、治安維持法国賠同盟に加盟し、日本共産党にも入党して八九歳の生涯を閉じた。



# 「同盟歌壇」の発展方向

確田のぼる

昨年三月に「同盟歌壇」が新設されてから一年近くになろうとしています。この期間の投稿作品を見ながら、いろいろな事を感じています。

## 調ぶる歌こそ

江戸時代末期の歌人香川景樹は、歌とは、「理るものにあらず、調ぶるものなり」と言いました。「理る」とはリクツをいうことです。「調ぶる」とは、心の感動を歌うということとです。リクツや、

その第一は、「同盟歌壇」の本領ともいうべき、社会的、政治的な問題についての敏感な反応、ということでした。これは今後も引き続き、表現の問題として深めつつ発展させてゆくべき大事な課題だと思えます。

## 三十一音律の抒情詩

第二の問題として、短歌とは何か、ということについて、その基本的な性格をもう一度明らかにしておくことが大事だろうということです。いうまでもなく短歌は、日本民族の伝統的な詩型式です。五・七・五・七・七という五句三十一音律によって、作者の感動を表現する抒情詩です。

ことからの経過を述べる点で、短歌は散文にならなうはずがありません。短歌はその方向からではなく、感性、感動の方向から歌うものでしょう。それでこそ、短歌といえましよう。

「同盟歌壇」の積極性と、表現上の弱点とは、まさに表裏として同居しています。つまり弱点としていえば、それは、社会的、政治的な問題が「ことわり」として歌われる傾向が強く、「しらぶる」ものとして歌われることが乏しいということとです。今年はずいこの弱点を克服して、清新で感動的な多くの作品が、「同盟歌壇」に登場することを期待しています。

日本の近現代史における「国民の知る権利」は権力によって奪われ続けてきた。特に戦前は天皇制軍国主義のもと「治安維持法」という希代の悪法によって徹底的に言論統制がなされていた。また敗戦後も一時、民主化されたように見えたが天皇タブーは継続され、大手のマスコミは権力に握られたままであり、最近の報道姿勢は目に余るものがある。



ここに描かれている十名のジャーナリストは時流に迎合することなく国民の視点に立つて権力にペンで挑んだ人達である。

## 『反骨のジャーナリスト』

鎌田 慧 著  
岩波新書 (740円+税)

弄される労働者たちに視線を当てた齋藤茂男。当然のことながら、これらの人達の晩年は恵まれなかった(大杉栄・尾崎秀実が国家権力に殺されている)が、人間の誇りを全うしたことに満足しているであろう。

闘った陸羯南、日本の下層社会に目を向けたルポの第一走者横山源之助、日本の女性解放を訴えた平塚らいてう、自由を求めて権力と対峙した大杉栄、風刺と笑いで過激に権力と闘った宮武外骨、空襲の悲惨な実態を予言した桐生悠々、国の未来を案じた尾崎秀実、不屈の孤独者、鈴木東民、戦争責任のあり方を問い質したむのたけじ、大企業に翻

戦前朝日新聞の記者であった、むのたけじは「おのれが書く記事が、はたして歴史に耐えるかどうか、歴史に裏切られないかどうか、日々判断することが必要だ。時間がたつにつれて、自分が書いた記事が、大嘘だったと暴露されることにならないかどうか、あるいは国家や地方行政の政策遂行のための露払いになっていないかどうか、何の力もなく、なにも悪いことをしていない個人の存在を脅かすものになっていないかどうか。その不断の自己点検が必要だ」と書いている。ジャーナリストとは、権力の監視役であるべきである。ていたらくなマスコミ情報で氾濫するなか、是非一読をお勧めしたい本である。(倉)

# 賀正

非核の政府を求める会  
常任世話人 塩田庄兵衛

東京都文京区本駒込二二六-1-2  
☎〇三-三九四-一五〇五二

畑田重夫

木村康子

(日本母親大会)

一橋大学名誉教授

浜林正夫



## 国際部

国連人権小委員会では  
どんな議論がされているのか

— 要約パンフもなく完成 —

同盟は今年も国連人権小委員会に代表2名が出席して同盟の要請について発言し、また3週間にわたって会議を傍聴しましたが、同盟国際部では今年初めて、現地での活動内容も含めて、人権小委員会の議論の全体像を記録する作業にとりくみました。

国連では毎日、前日の会議の様子がプレスリリースというかたちで要約されて発行されます。会議を傍聴していても、私のお粗末な聞き取り能力では到底議論の詳細は理解できませんから、この要約は大変助かりました。私は毎日、宿舎に帰ってからプレスリリースを翻訳し、議論の流れをつかむことに努力しました。

こうして、今年も国連人権小委員会第55会期の会議の記録をまとめることができました。日本に帰ってから、このまとめを、一緒に会議に参加した国際民主法律家協会の新倉修教授に校閲をお願いし、このほどようやく同盟国際部

の国連活動報告の一環としてのパンフレットのかたちで作成するはこびとなりました。

今年の人権小委員会ではどんな人権問題がどのように議論されたのか、どのような決議がされたのか、そのなかで同盟の訴えが全体の議論とどのように関連しているのか、などについて多くの同盟員が関心を持たれると思います。パンフレットはA4版で約50ページとなる予定です。(国際部・鳥袋)

## 事務局日誌

- 11月28〜29日 第14回全国女性交流集会(25都道府県61名参加)
- 11月29日 国際人権活動日本委員会総会(斎藤久枝国際部長)
- 12月1日 事務局会議
- 12月5日 不屈新年号企画編集・新年名刺広告編集会議
- 12月6日 日本民主法律家協会総会(斎藤事務局長、斎藤久枝国際部長)
- 12月8日 事務局会議
- 12月10日 不屈新年名刺広告入稿
- 12月12日 ノイラク派兵阻止集会に参加
- 12月16日 全労連会館消防訓練
- 12月16日 不屈新年号わりつけ

### ●治安維持法の時代と現代を結ぶ同盟の総合誌



## 『治安維持法と現代』 2003年秋季号 好評発売中

【主な内容】本号では日本の戦争犯罪と戦後補償の実態を、国際的・国内的視野から特集し、同盟の立脚点を広く理解するための学習に役立つものとした。治安維持法時代の検証では、山宣刺殺の光栄館主のご息の証言をはじめ貴重な論考を数多く収録。

A5版160頁、定価1000円 千270円。同盟各県本部でお求め下さい。企画制作・治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟



中央

賀正 日本共産党

中央委員会  
東京都渋谷区千駄ヶ谷四二六七  
F〇〇三 三四〇三 六一一一

賀正 二〇〇四年 元旦  
日本共産党  
国会議員団  
東京都千代田区永田町一七一衆議院内  
F〇〇三 三五八八 五八八八

安保破棄中央実行委員会  
東京都千代田区三崎町一一一三  
F〇〇三 三三六四 四七六四

自由法曹団  
団長 坂本 修  
東京都文京区小石川二二二八  
DIKマンショ小石川二〇一  
F〇〇三 三三八四 三九七二

日本民主青年同盟  
中央委員会  
東京都渋谷区神山町四  
F〇〇三 三四六八 五三〇六

日本婦人団体連合会  
月刊「婦人通信」  
東京都港区千駄ヶ谷二一九三〇三  
F〇〇三 三四〇一 六一四七  
F〇〇三 五四七四 五五八五

新日本婦人の会  
東京都文京区小石川五〇二二〇  
小石川Mビル  
代表電話〇三 三八四九 九一四一

婦人民主クラブ(再建)  
婦人新新聞  
〒151 0051 渋谷区千駄ヶ谷三二八第12層ビル30号  
F〇〇三 三四七八 一三一七  
F〇〇三 三四七八 二二二八

全国労働組合総連合  
熊谷 金道  
東京都文京区湯島二四四  
全労連会館四F  
F〇〇三 五八四二 五六六一

全国商工団体連合会  
長 市川 喜一  
東京都豊島区目白二二六二一三  
F〇〇三 三九八七 四三九一  
F〇〇三 三九八八 〇八二〇

日本国家公務員  
労働組合連合会  
中央執行委員長 堀 口 土 郎  
東京都港区西新橋一七二四  
F〇〇三 三三三三 六三六三

全労働省労働組合  
中央執行委員長 新宮 峰男  
東京都千代田区霞が関一三二二  
100 8916 中央高庁舎警務署八階厚労働省内  
F〇〇三 五二五三 一〇一〇  
内線五八九〇 五八九五

全法務省労働組合  
中央執行委員長 岩波 薫  
東京都千代田区霞ヶ関一一一  
F〇〇三 三三八八 〇五八四

全国税労働組合  
東京都千代田区霞ヶ関三一  
F〇〇三 三三八八 〇五八四  
F〇〇三 三三八八 〇五八四

憲法教育基本法を守りまかせよう!  
全日本教職員組合(全教)  
中央執行委員長 石 元 巖  
東京都千代田区二番町二二  
F〇〇三 五二二一 〇二二三

日本自治体労働組合総連合  
中央執行委員長 駒場 忠親  
東京都文京区大塚四一〇七  
自治労連会館  
F〇〇三 五九七八 三五八〇

日本医療労働組合連合会  
東京都台東区入谷一九五  
F〇〇三 三八七五 五八七一

日本新聞労働組合連合  
東京都千代田区三崎町三五六  
造船会館五階  
F〇〇三 三三六五 八六四一

農民運動全国連合会  
会 長 佐々木 健三  
東京都豊島区南池袋一三三二  
池袋パークサイドビル四階  
F〇〇三 三三九〇 六九五三

全日本年金者組合  
みんなの力でゆたかな人生を  
中央執行委員長 森 信 幸  
東京都豊島区南大塚一六〇二〇  
F〇〇三 五九七八 二七五一

生協 労 連  
東京都渋谷区千駄ヶ谷四一九  
南ビル三階  
F〇〇三 三四〇八 〇〇六七

全日本民主医療機関連合会  
会 長 肥 田 泰  
東京都文京区湯島一四四  
F〇〇三 五八四二 六四五一

原水爆禁止日本協議会  
東京都文京区湯島一四四  
平和と労働センター六F  
F〇〇三 五八四二 六〇三三

非核の政府を求める会  
東京都新宿区信濃町三三三  
信濃ビル四〇一  
F〇〇三 五三六七 五五一三  
F〇〇三 三三二五 〇九二〇

日本中国友好協会  
会 長 伊藤 敬一  
東京都千代田区西神田二四一  
F〇〇三 三三三四 四七〇三

日本平和委員会  
東京都港区芝一四九  
平和会館  
F〇〇三 三四五一 六三七七  
F〇〇三 三四五一 六二七七

日本宗教者平和協議会  
理事長 鈴木 徹 衆  
東京都豊島区南大塚一七一〇  
F〇〇三 三九四五 八五四三  
F〇〇三 三九四五 九〇七二

日本ベトナム友好協会  
東京都豊島区南大塚一七一〇  
F〇〇三 三九四五 八五四三  
F〇〇三 三九四五 九〇七二

1月より移転しました  
(株)きかんし  
代表取締役社長 大石 一之  
東京都江東区辰巳  
F〇〇三 五五三四 二八二二  
F〇〇三 五五三四 一三三四

月刊「機関紙と宣伝」  
日本機関紙協会の  
理事長 大西 省 三  
東京都港区芝一四九  
F〇〇三 三四五四 八二四一  
F〇〇三 三四五四 六〇八九

平和と労働センター・全労連会館  
(財)全労連会館  
東京都文京区湯島一四四  
F〇〇三 五八四二 五六一〇

信頼と安心の旅  
(株)富士国際旅行社  
東京都新宿区新宿一一一七  
F〇〇三 三三三七 三三七七  
F〇〇三 三三三七 三三七七

自費出版  
民主勢力の本づくり50年。多様な要望に応える高い技術。三コ1ス有り。相談無料。  
光陽出版社・(株)光陽メディア  
F〇〇三 三三六八 七八九九

(株)翼プロダクション  
代表取締役 山口 逸 郎  
東京都港区新橋三六二 本洋ビル  
F〇〇三 三四三八 〇五六一

劇団 前進座  
東京都武蔵野市吉祥寺南町  
F〇〇三 三三三三 三三三三  
F〇〇三 三三三三 三三三三

発送代行引越・一般運送  
株式会社 教宣文化社  
東京都練馬区豊玉北二二二二  
F〇〇三 三九九四 六一〇三

<p>家族旅行から各種大会までの旅行社  <b>勤労者レクリエーション協会</b>      〒170-0013 東京都豊島区東池袋一四六-一三      ☎〇三三 三九八四 〇四〇一(代)      F〇三三 三九八四 〇四〇七</p>	<p>いわさきちひろ作品普及会      東京都杉並区阿佐谷南一四一      ☎〇三三 三三二一 八三三五五三</p>	<p><b>(有)石川印刷社</b>      代表取締役 石川 幸一      東京都千代田区猿樂町三三六      ☎〇三三 三三九四 六五七一      F〇三三 三三九四 六五七四</p> <p>株式会社 <b>新日本出版社</b>      代表取締役 小 櫻 勲      東京都渋谷区千駄谷四一五六      ☎〇三三 三四二三 八四〇一</p>	<p>小林多喜二逗留の宿  <b>福元館</b>      0121 神奈川県厚木市七沢二七五八      ☎〇四六 一四八 〇三三四了五      〒F〇四六 二四八 六二五八</p> <p>消費税は当面元に戻せ  <b>中央経理事務所</b>      東京都台東区三筋二一七      ☎〇三三 三八六一 〇六一一</p>	<p><b>柳瀬正夢研究会</b>      研究誌「ねじ釘」3号は「柳瀬正夢と無産者新聞」を特集します。</p>	<p>弁護士(日本民主法律家協会)  <b>澤藤 統一郎</b>      〒113-0033 東京都文京区本郷五三二-十二      ☎〇三三 五八〇二 〇八八二      F〇三三 五八〇二 〇八八二</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 北海道本部</b>      会長 高嶋 信敏      札幌市中央区通西十二丁目六七番七号      ☎F〇一一 二一六 三三七八七</p>	<p><b>日本共産党 北海道委員会</b>      委員長 大和田 基夫      札幌市北区北六条西七丁目      ☎〇一一 七四六 一一五一</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 青森県本部</b>      会長 五味 迪子      青森市堤町二丁目一五五番櫻方      ☎〇一七 七六五 一九八六</p>	<p><b>日本共産党 青森県委員会</b>      委員長 堀 幸光      青森市桂木二丁目十二四二      ☎〇一七 七二二 五二二一      F〇一七 七二二 五二二四</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 岩手県本部</b>      会長 川口 浩      盛岡市本町二一四二七 豊後援会      ☎〇一九 六五二 三三九九</p>
<p><b>日本共産党岩手県委員会</b>      盛岡市本町通二 三六      ☎〇一九 六五一 五八八一</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 宮城県本部</b>      会長 大川 芳夫      仙台市青葉区五橋一五三 県労連会館      ☎〇二二 二二二 六四五八</p>	<p><b>日本共産党宮城県委員会</b>      委員長 中島 康博      仙台市青葉区一番町一 二二二五      ☎〇二二 二二六 七一一</p>	<p><b>日本共産党 秋田県委員会</b>      委員長 最上 健造      秋田市中通五丁目一 一九      ☎〇一八 八三三 七八五四</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 山形県本部</b>      会長 逸見 光雄      山形市八井町一 三八 鈴木光子方      ☎〇一三 八四四 一七〇五五</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 福島県本部</b>      会長 加藤 起      福島市森合町一八・八一三ハウ      又森合二〇二国民救援会本部付      ☎〇一四 五三三 三三五一</p>					
<p><b>日本共産党 福島県委員会</b>      委員長 最上 清治      福島市天神町四 二二      ☎〇二四 五三五 〇七九二</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 茨城県本部</b>      会長 軽部 博      水戸市見川五 二二七 二八一      ☎〇二九 二五三 二二四</p>	<p><b>日本共産党 茨城県委員会</b>      委員長 関 戸 秀子      水戸市元吉田町二 三      ☎〇二九 一四七 六五三三</p>	<p><b>日本共産党 栃木県委員会</b>      宇都宮市宮の内 八二二      ☎〇二八 六五三 九八三三</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 群馬県本部</b>      会長 堤 右一      群馬県前橋市大手町三三四二      ☎〇二七 二三四 七二七六</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 埼玉県本部</b>      会長 近藤 一雄      所沢市上山口一八〇 二      ☎F〇四二 九三二 九一四〇</p>					
<p><b>日本共産党 埼玉県委員会</b>      さいたま市大宮区北袋町一 一七一      ☎〇四八 六五八 五五五一      F〇四八 五六八 五六五六</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 千葉県本部</b>      千葉市中央区松波一 四二      日本国民救援会 千葉県本部内      ☎〇四三 一五一 七三五</p>	<p><b>日本共産党 千葉県委員会</b>      千葉市中央区新千葉三 一六一五      ☎〇四三 一四一 四二五一</p>	<p><b>治安維持法国賠同盟 東京都本部</b>      副会長 中西 三洋      会長 宮部 哲      同 川口 邦      同 齋藤 弘      同 山崎 元雄      同 藤井 滋      同 松藤 朗      同 次長 佐藤 雄      東京都千代田区神保町一 一四      ☎F〇三三 三三九 一六〇七〇</p>	<p><b>日本共産党 東京都委員会</b>      東京都渋谷区代々木一 三五一五      ☎〇三三 三三七 〇三一一</p>	<p><b>日本共産党 山梨県委員会</b>      委員長 千葉 信男      甲府市相生一 四二二      ☎〇五五 一三五 二四三七</p>					

<p><b>日本共産党</b> <b>神奈川県委員会</b> 横浜市神奈川区西神奈川一八二二 ☎〇四五 四三二二二〇一</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>新潟県本部</b> 会長 鈴木 木良 枝 新潟市医学町通一六七 八百源ビル三階</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>長野県本部</b> 会長 加藤 孝一 長野市中御所四九一</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>富山県本部</b> 支部長 経田 弥吉 朗 富山県上新川郡大沢野町下大久保 二一九一六 小森方 ☎〇七六 四六八 一三〇三</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>岐阜県本部</b> 支部長 松岡 清 岐阜市千石町一 二二 ☎〇五八 二六五 三八七一</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>滋賀県委員会</b> 支部長 角 谷 義 久 滋賀市昭和田四 八二〇 ☎〇七七 五二四 六八六〇</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>
<p><b>日本共産党</b> <b>石川県委員会</b> 委員長 広瀬 武吉 金沢市中村町九一〇 ☎〇七六 二四三 二八七七</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>石川県本部</b> 支部長 北口 吉治 金沢市山科町八四一 一七三 ☎〇七六 二四一 七八四一</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>富山県本部</b> 支部長 経田 弥吉 朗 富山県上新川郡大沢野町下大久保 二一九一六 小森方 ☎〇七六 四六八 一三〇三</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>岐阜県本部</b> 支部長 松岡 清 岐阜市千石町一 二二 ☎〇五八 二六五 三八七一</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>滋賀県委員会</b> 支部長 角 谷 義 久 滋賀市昭和田四 八二〇 ☎〇七七 五二四 六八六〇</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>
<p><b>日本共産党</b> <b>静岡県委員会</b> 委員長 松下 功 副委員長 岩附 幸雄 書記長 浅賀 道夫 静岡市巴町六四 ☎〇五四 二四五 二二四四</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>三重県本部</b> 支部長 中西 五洲 四日市市新正四丁目一三九 ☎〇五九 三五一 五三三七</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>滋賀県委員会</b> 支部長 角 谷 義 久 滋賀市昭和田四 八二〇 ☎〇七七 五二四 六八六〇</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>
<p><b>日本共産党</b> <b>三重県委員会</b> 委員長 三輪 憲司 津市桜橋一六〇九 ☎〇五九 二二七 七三〇一</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>三重県本部</b> 支部長 中西 五洲 四日市市新正四丁目一三九 ☎〇五九 三五一 五三三七</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>滋賀県委員会</b> 支部長 角 谷 義 久 滋賀市昭和田四 八二〇 ☎〇七七 五二四 六八六〇</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>
<p><b>日本共産党</b> <b>和歌山県委員会</b> 委員長 竹内 良平 和歌山市西長町一三三三 ☎〇七三 四二五 四一一一</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>	<p><b>治安維持法国賠償同盟</b> <b>和歌山県本部</b> 支部長 藤 沢 弘太郎 和歌山市吉田一〇二 国労会館二F ☎〇七三 四二二 七〇七六</p>

<p><b>日本共産党</b> <b>大阪府委員会</b> 大阪市天王寺区空堀町二三 ☎〇六 六七六一 八七七 治安維持法国賠償同盟兵庫県本部 会長 井之口 薫 神戸市中央区元町通 六六一二 ☎〇七八 三五一 〇六七七</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>島根県委員会</b> 松江市袖師町三六 ☎〇八五二 二四二 四四四 治安維持法国賠償同盟 鳥取県本部 会長 伊藤 昭二 鳥取市立川町六丁目三四二八 (草刈司方) ☎〇八五七 二四 四二五八</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>徳島県委員会</b> 徳島市寺島本町西二丁目一六 ☎八八 六二六 二五 治安維持法国賠償同盟徳島県本部 会長 大栗 丸人 徳島市北佐古二 四 四 ☎八八 六三一 一三二</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>福岡県委員会</b> 福岡市博多区住吉五六一四 F〇九二 四二二 五九二六 治安維持法国賠償同盟 福岡県本部 会長 諫山 博 福岡市中央区大名二 二五 第一吉田七五〇三 F〇九二 七二四 六二四〇</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>大分県本部</b> 宇佐市高森二 都留忠久方 ☎九七八 三七 八五二 治安維持法国賠償同盟 大分県本部 会長 立川 義人 大分市中津留一 二 八 ☎九七 五五八 六五二</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>奈良県委員会</b> 奈良市四条大路丁目一 一六 ☎〇七四二 一三五 五八一 治安維持法国賠償同盟 奈良県本部 奈良市西木辻瓦町35 井本ビル3F奈良連内 ☎〇七四二 一三三 八五七六</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>京都府委員会</b> 京都市中京区八丁堀八七四 長束ビル四階広島共同法律事務所内 ☎八二二 二二二 二八六七 治安維持法国賠償同盟 京都府本部 京都市中京区八丁堀八七四 ☎八二二 二二二 二八六七</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>愛媛県委員会</b> 今治市大浜町一 四三内山方 ☎八九八 二二 六四〇七 治安維持法国賠償同盟 愛媛県本部 今治市大浜町一 四三内山方 ☎八九八 二二 六四〇七</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>長崎県委員会</b> 大村市吉町二 一六〇九 竹尾一夫方 ☎九五七 五三三 三三六七 治安維持法国賠償同盟 長崎県本部 会長 吉田 次雄 大村市吉町二 一六〇九 竹尾一夫方 ☎九五七 五三三 三三六七</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>鹿児島県委員会</b> 鹿児島市真砂本町四二 九 ☎九九 二五一 七三三三 治安維持法国賠償同盟 鹿児島県本部 会長 祝 迫 光治 鹿児島市真砂本町四二 九 ☎九九 二五一 七三三三</p>
<p><b>日本共産党</b> <b>岡山県委員会</b> 岡山市新京橋一 三 一八 ☎〇八六 二二七 二二二 治安維持法国賠償同盟岡山県本部 岡山市西中島町一 三 ☎〇八六 二二七 二四三八</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>山口県委員会</b> 山口市吉敷郡小郡町山手三七三五 ☎八三三 九七二 四二二 治安維持法国賠償同盟 山口県本部 田熊 真澄 「再び戦争と暗黒政治許さぬ」 四・一六事件被告 治安維持法国賠償同盟 山口県本部名誉会長 田熊 真澄</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>高知県本部</b> 高知市河ノ瀬町一〇四 ☎八八 八三三 一八〇四 治安維持法国賠償同盟 高知県本部 高知市河ノ瀬町一〇四 ☎八八 八三三 一八〇四</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>熊本県委員会</b> 熊本市神水一 三〇七 ☎九六 三八一 一八〇七 治安維持法国賠償同盟 熊本県本部 会長 梶 原定 義 熊本市神水一 三〇七 ☎九六 三八一 一八〇七</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>那覇県委員会</b> 那覇市樋川一 九二二 ☎九八 八三六 三六四九 治安維持法国賠償同盟沖縄県本部 会長 仲 松 庸 全 那覇市樋川一 九二二 ☎九八 八三六 三六四九</p>					
<p><b>日本共産党</b> <b>兵庫県委員会</b> 神戸市兵庫区新開地 三 四二 一〇 ☎〇七八 五七七 六二五五 治安維持法国賠償同盟 奈良県本部 奈良市西木辻瓦町35 井本ビル3F奈良連内 ☎〇七四二 一三三 八五七六</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>鳥取県委員会</b> 鳥取市吉方一 六八 八 ☎〇八五七 二二二 八三六九 治安維持法国賠償同盟 鳥取県本部 鳥取市吉方一 六八 八 ☎〇八五七 二二二 八三六九</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>香川県委員会</b> 高松市藤塚町三 十三 十四 ☎八七 八三四 七三一 治安維持法国賠償同盟 香川県本部 高松市藤塚町三 十三 十四 ☎八七 八三四 七三一</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>佐賀県委員会</b> 佐賀市神野東四 一 三八 ☎九五二 三三一 〇三九一 治安維持法国賠償同盟 佐賀県本部 会長 山下 虎 芳 佐賀市大財一 五 四四 ☎九五二 二六 二八三六</p>	<p><b>日本共産党</b> <b>宮崎県委員会</b> 宮崎市清水三 九 二八 ☎九八五 二七 六六六六 治安維持法国賠償同盟 宮崎県本部 0024 宮崎市祇園一丁目八四番地 ☎880 〇〇九八五 二二五 七七〇四 ☎880 〇〇九八五 二二五 七七〇四 児玉武夫方</p>					